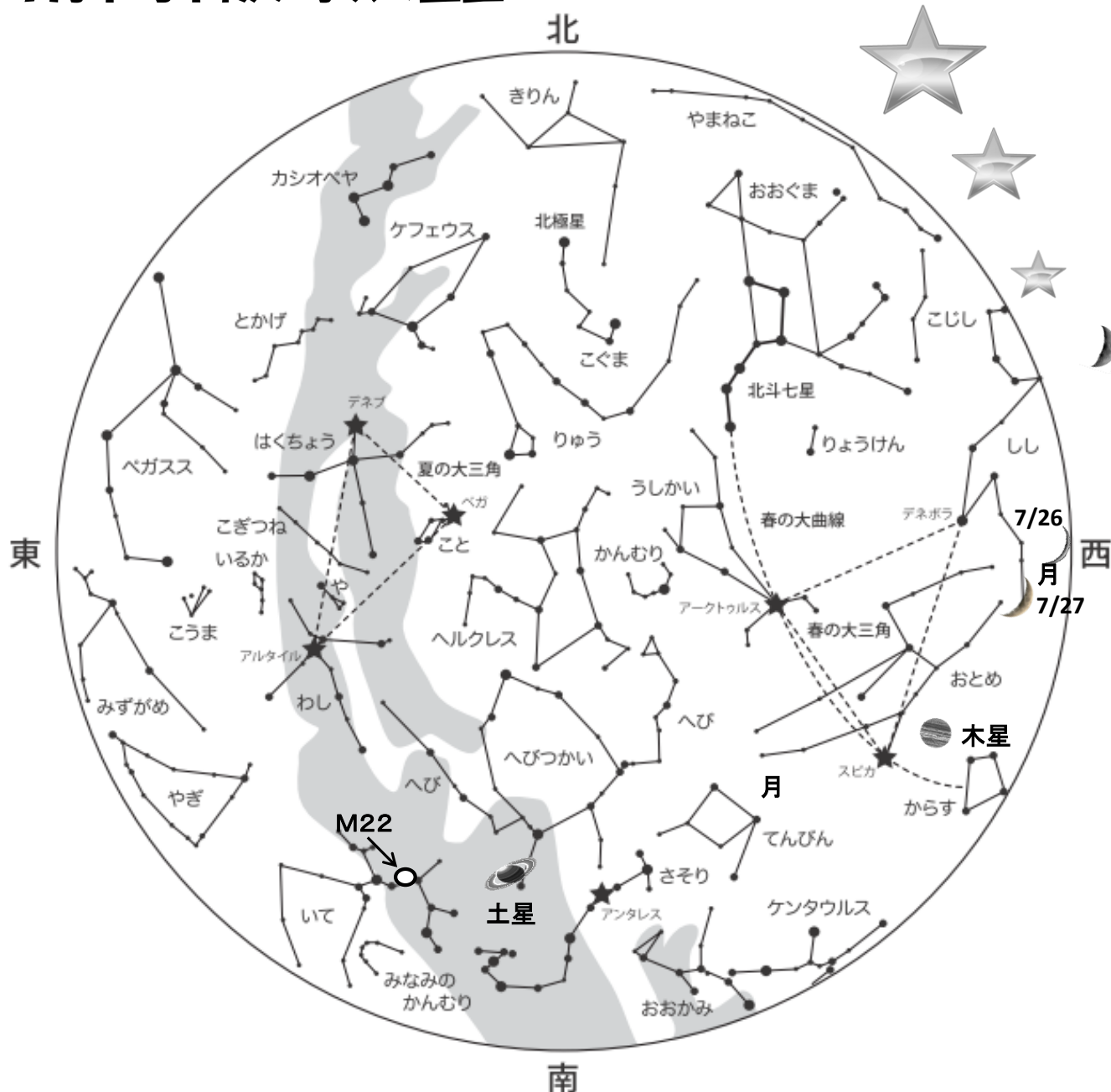


# 松江市立天文台～夏休み天文教室～

## 7月中旬午後9時頃の星空～ 平成29年7月26・27日



梅雨があけて、毎日本当に暑いですね。

暗くなってきた西の空に見える明るい星は「木星」です。天体望遠鏡でしま模様や、ガリレオ衛星を観察できます。

南の空には、土星とさそり座の星アンタレスと土星が並んでいます。環のある美しい惑星「土星」をぜひお楽しみください。

7月下旬午後8時頃の星空です。

月、木星、土星の位置は7月26・27日現在のものです。

各天体の見かけの大きさは強調してあります。

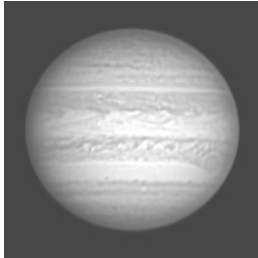
この星図で星を探すときは、見る方角を下にしてみましょう。

# 月

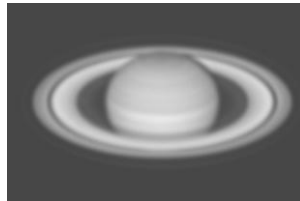


月は地球の衛星で、表面の地形が肉眼でも見える唯一の天体ですが、望遠鏡で見ると、クレーターのあるダイナミックな地形を楽しめます。

## 太陽系の仲間たち～木星と土星

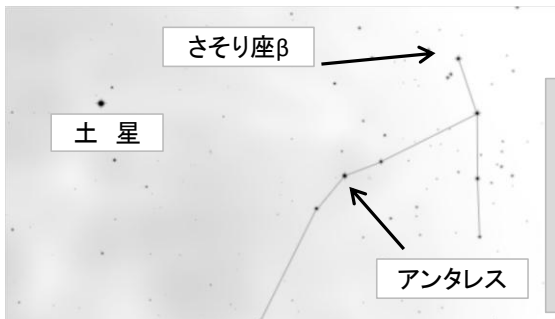


**木星**  
木星の表面のしま模様と、4大衛星(ガリレオ衛星)を観察できます。  
4つの衛星は、木星の周りをまわっているため、衛星の位置関係は日々変化します。



**土星**  
土星のリングの正体は、数mmから数10cmの氷や岩石で、リングの厚さは数百mと言われています。  
すこし離れて土星最大の衛星タイタンも見られます。

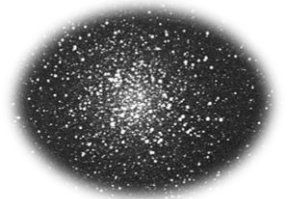
## 夏の星たち



**二重星**  
さそり座β

さそり座のβ星は、肉眼ではひとつの星ですが、天体望遠鏡で拡大すると、2.5等星と5等星の二つに分かれて見えます。

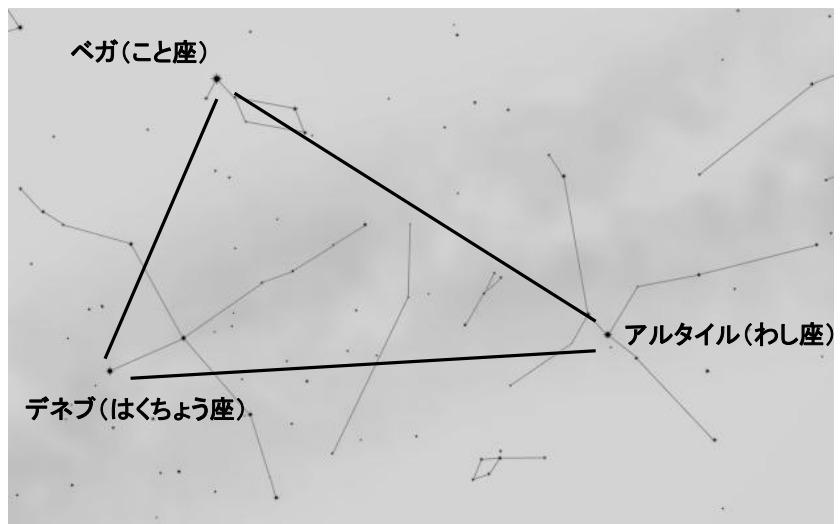
**球状星団**  
M22



M22はいて座にある、約7万個の星からなる球状星団です。私たちから約1万光年の距離にあります。

## 夏の大三角

夏の大三角は、夏を代表する三つの一等星が作る三角形です。  
こと座のベガは七夕のおり姫星、わし座のアルタイルは彦星として有名です。



資料のデータは天文年鑑、アストロアーツから引用しています。  
使用する天体望遠鏡によっては、視野の上下左右が逆に見えます。  
また、空のコンディション(雲、透明度)により、天体の見え方は違います。

**8月の天文教室も8月29日(火)と30日(水)の2回開催!!**  
時間は2日とも20時から21時まで  
(受付は19時30分から市役所正面玄関で行います。)  
事前の予約は不要です。



★ Matsue Astronomy Club  
MAC 松江星の会